

若桐

発行所 235の2業内
 町唐津校会
 石唐津校会
 元立学窓
 津賀等若桐
 唐津高
 第39号
 令和元年9月1日発行
 印刷/南平田印刷

「令和元年に想う」

若桐同窓会会長
 毛利 一幸



若桐同窓会の皆様は令和元年をどのような想いで迎えられたでしょうか。

この度の年号「令和」は日本最古の歌集である万葉集から採れたということとで話題になりましたが、特にこの歌のゆかりの地が私達になじみ深い梅の名所大宰府天満宮であったというところは喜ばしいかぎりです。

柿村重松は校歌を作詞した年（昭和四年八月）に出版した「不動心論」の中で天皇制について述べています。「開闢以来、万世一系の皇統のもと君臣一体の国家」というものは、世界に唯一であり世界の至宝である

中略二千年以上もこの体制が続いて来たのは、明き浄き直ぐき誠の心が、古より大和民族の理想であり、性情であったからである」と。

時代は変わっても日本人の根底にある本質を知り、背筋が伸びる思いが致しました。

さて、若桐同窓会も、昭和、平成、令和と年号を経ながら先輩から後輩へと引き継がれておりますが、令和を目前にして鬼籍に入られた三人の方の功績を紹介致します。

平野乃武生様（実七回）、平野さんはスポーツマンでありました。何事にも筋道を大切に考え公正な判断ができる方でしたので広い人脈をお持ちでした。

母校が甲子園に出場した平成二十三年、二十八年の寄付金のお願いに同行して下さった時も、雑談しながら多くの寄付を募り目的を達成することができました。平野乃武生さんには募欲で誠実であることの大切さを学びました。

脇山 功様（商業十三回）
 脇山さんは母校創立と同じ年のお生まれ、若桐同窓会関西支部創設に尽力されたばかりでなく大阪の佐賀県人会でもその名が知られた方でした。脇山さんは卒業後就職した会社と営業方針が合わず、起業して成功を取めた方です。本年一月、百二歳で他界されましたが記憶力も判断力も衰え知らずの方でした。お話中はよく「縁があつて」とか、「運が良かったので」と語られ自身の成功談はなく、失敗談を面白く話され、時折目を細めて唐津を懐かしく語られるお姿が印象的でした。

小宮弘資様（実八回）
 小宮さんには長い間、監事としてご尽力頂きました。言葉少ない方でしたが、同窓会に関する様々な事を的確にまた論ずように話して下さいました。入院された事を知り、お見舞いに伺いましたが、病気に對する不安や怯えというものを人に感じさせることはなく、実に穏やかで淡々とした佇まいが私の心に残っています。

大石町の旧家である小宮さんは町史を執筆中だったのですが上梓できずに他界されたこと残念です。大石町を誇りに思い大切にされた小宮さんのご葬儀には鳳丸の法被姿で大勢の方が参列されていました。

令和という時代の到来を

待たず、若桐同窓会の恩人ともいべきに方々が相次いで他界されましたが、私には皆さんと交わした数々の記憶があります。今後は先輩に学んだことを生かして参りたいと考えています。

さて、令和元年に相応しいお知らせがあります。平成二十三年剛速球で甲子園を沸かせた「北方悠誠君がドジャースとマイナー契約で大筋合意した」と六月二十三日佐賀新聞が掲載しました。「思い描いてたプロ野球人生ではなかった。辞めたほうが楽だと思つたが上のレベルでもう一回やりたい」ドラフト一位で入団しながら、二度の戦力外となり、独立リーグからの大リーグ挑戦です。北方君も「応援してくれる両親や祖父母、地元の人たちにはいい報告がしたい」と、新たな覚悟で臨むようようであります。

校歌にあるように「縮まれずいそしまば理想の岸も遠からで努力の前途に光ぞみたん」北方君には是非とも若桐魂を発揮して頂き、理想の岸に辿りつくよう、「つきせぬ精力を養いて富強の礎」を築いて頂きたいものです。

末尾になりましたが、令和という時代が会員各位にとつて夢や希望が実現する平和な時代であることを祈ります。

同窓会事務局よりのお知らせ
 全国同窓会員の皆様へ

若桐同窓会会報「若桐」の全国全会員への郵送を、同窓会運営費圧迫のため、年会費納入者のみにさせていただきます。

なお、若桐同窓会会報「若桐」の掲載内容については、本校のホームページに掲載しますのでご覧ください。

第22回若桐ゴルフ大会のご案内

- 日時 令和元年10月4日(金曜)
- 場所 唐津ゴルフ倶楽部
- 時間 9時37分スタート
- プレイ費 7,000円(セルフ(食事付)税込)
- 会費 3,000円(表彰式費用)
- 表彰式 唐津ゴルフ倶楽部 優勝・飛賞多数
- 申込期日 令和元年9月20日(金迄) (先着40名で締め切り)

実行委員長 吉井 正司
 事務局連絡先
 唐津市海岸通7182-42 井上 緑
 TEL 0955-73-1807

※組合せ希望があれば返信はがきにて希望者氏名をご記入下さい。
 ※HDCPはダブルベリア方式で行います。

令和元年度本部若桐同窓会総会のご案内

日時 令和元年10月5日(土)午後5時00分～

場所 唐津シーサイドホテル
 唐津市東唐津4丁目 Tel 0955-75-3300

議題 会務報告・決算・予算・事業計画

懇親会費 ¥5,000 (総会終了後)
 ※チケットも販売しています。

年会費 ¥2,000 (未納者のみ)

※準備の都合がありますので9月20日(金)までに、同封の葉書にて出欠のご返事をお願いします。

※総会終了後懇親会を予定しておりますので車はご遠慮下さい。

佐賀県立唐津商業高等学校若桐同窓会
 会長 毛利 一幸
 若桐同窓会実行委員会(同校第24回卒業生)
 委員長 中野 一義

伝統を
受け継いで

校長 岸川 文広



今年度、校長として赴任しました岸川文広(きしかわ ふみひろ)と申します。県の知事部局から学校の現場にまいりました。もともとは杵島郡大町町で生まれ育ち、現在は妻と二人で佐賀市内に住んでいます。唐津で働くのは初めてなのですが、海が身近にある開放的な雰囲気が入っています。歴史ある本校の伝統を受け継ぎながら、さらに発展できるように努めていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

試験」と「一般選抜試験」を並行して平成24年度入学者から実施してきました。受験生一人一人の評価を多面的な視点や尺度でできるようになったことなど、多くの成果を得られた一方で、特色選抜試験A方式の募集人員が2割程度しかないため、多くの受験生に不合格体験をさせていることや、5教科ではなく、3教科の学力試験を実施しているため、中学校での学習活動が十分に評価されていないことなどの課題も明らかになりました。

本校の卒業生との設定です。その様子は、『アンブレラ唐津商業』で検索してご覧ください。学校の風景や生徒達の姿も少しですが見ることが出来ます。今後とも、若桐同窓会の皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

関東支部

関東支部 広報部長 吉田 広信

第60回東京若桐同窓会総会・懇親会は、平成30年10月20日に、本部から毛利会長、杉原副会長、小林副会長、他支部から特別参加をいただき盛大に開催することができました。総会は、東支部長の「第60回は還暦の記念すべき且つ平成最後の総会で、後に



続く後輩のためにも70回、80回と継続させなければと肝に銘じている」との挨拶から始まり、毛利会長の「百周年記念事業への謝礼、本部役員人事、母校の受験情報などの祝辞後、会計報告、監査報告と続き、集合写真後は、伊豆丸理事に司会進行がタッチされ、昭和38年商高1回卒業の筒井文朗氏の、乾杯の発声で懇親会となりました。開宴となり、身近にいな



がら普段はなかなか会う機会の少ない諸先輩、同期。後輩でも、久しぶりに旨い酒や美味しい料理を堪能しながら懐古談や、近況話の輪が、またたく間に広がりました。和氣藪々の雰囲気の中で、例年日本舞踊を披露してくださる、昭和37年卒業の勝見修子氏が、「雪夜酒」を踊ってくれ、前回の「長良川艶歌」にもまして、素晴らしい振り付けで拍手喝采でした。日本舞踊の後はガラリと一変した、マツケンサンバ風の芸人の登場で、歌って踊って、更には手の掌の千円札が宙に浮くマジック等々、また突然振り物で顔を隠した昭和43年卒業の有志の踊りに、笑いと拍手で



騒然となり、最高の盛り上がりとなりました。懇親会のメインである抽選会では、唐津の名産7種38個と百周年記念事業のオルゴールDVD13個、会場からの特別景品として、レストランプレミアアペアチケット一万八〇〇〇円相当を準備したところ、特別景品は2年連続で、昭和28年卒業の前田輝昭氏が的中しました。抽選会の歓喜と余韻にひたりつつ、声自慢のカラオケを楽しんだところで許された時間も迫り、最後は校歌・応援歌の合唱、中村副会長の締め挨拶、万歳三唱で、名残りのつきない同窓会が閉会となりました。令和時代となる第61回支部総会は、10月19日(土)に開催します。本部・各支部皆様方の参加をお待ちしております。



関西支部

若桐同窓会関西支部

今 莊 亜由美

(第17回 昭和61年卒)

今年度より役員を仰せつかりました、浜玉中出身の今莊と申します。高校時代の3年間は、3ヶ月バレー部に所属後陸上部に入部してました。あまり勉強した記憶がなく(笑)友達と楽しく3年間過ごした思い出ばかりです。高校を卒業後、香蘭女子短大へ進みその後大阪へ、大阪へ来て31年経ってしまいました。

私が若桐同窓会(関西支部)へ参加するきっかけとなったのが、父の友人です。父の友人に連れられ、参加したのが27年程前。当時は若い方が全く居なく、異色の存在だったと思います。その後、20年以上参加でき



ず記憶も薄れて来た頃偶然にも「寿司から津」さんで菊池さんと再会。それから毎年出席させて頂いてます。

さて、恒例の関西支部総会及び懇親会を平成30年10月14日心齋橋「大成閣」に於いて開催しました。同窓会本部より毛利一幸会長、黒杉原稔副会長をはじめ、黒



岩登美子さん(昭和44年卒) 嶋田康行さん(昭和51年卒) が初参加して頂きました。開催に先立ち恒例の写真撮影を行い、第1部総会では山岡支部長の挨拶に始まり

ました。次に毛利会長によるご来賓挨拶、森副会長による平成29年度会計報告が滞りなく行われました。第2部懇親会では、神崎求さん(昭和38年卒)の乾杯から盛大に始まりました。カラオケやビンゴゲームで盛り上がり、ご当地クイズでは知らない唐津を知ることが出来勉強になりました。最後には、校歌、応援歌合唱。故郷と母校を懐かしみながら交流を深めました。脇山俊彦さん(昭和51年卒)の閉会の挨拶で今年も幕を閉じました。

2次会は、菊池さん(昭和42年卒)のあの名店「寿司から津」(東心齋橋)へ行



き歓談しました。よその土地での先輩たちの存在がとて心強く、毎年元気なお姿を見て、また唐津を懐かしむ時間を作って頂き深く感謝しています。尚平成31年の関西支部総会は、11月9日に開催を決定しています。本部及び他支部の皆様との交流を心待ちにしています。

き歓談しました。よその土地での先輩たちの存在がとて心強く、毎年元気なお姿を見て、また唐津を懐かしむ時間を作って頂き深く感謝しています。尚平成31年の関西支部総会は、11月9日に開催を決定しています。本部及び他支部の皆様との交流を心待ちにしています。



福岡支部

若桐同窓会福岡支部

事務局長 瀬戸 雅生

(旧姓 山口 44年卒)

福岡支部では毎年1月に新春懇親会を実施しています。今年は1月20日(日)に福岡市天神の平和楼本店にて、毛利会長をはじめ、中島教頭先生、本部事務局等の列席をいただき、総勢83名の参加を得て盛大に開催されました。

今回は中島教頭先生には初めての福岡支部での新春懇親会ということもあり、新しい視点、観点からの唐津商業高校の現状や今後の展望等、貴重な話を拝聴することができました。福岡支部では同窓会の年会費を頂戴していないことから、これまで会計報告は学年幹事以上の方としていましたが、金銭の使途状況等を承知して頂くため、今回から出席されている全員の皆様に対し報告することとしました。

乾杯の後は、気持ちは学生時代モードに一直線。恒例のアトラクションは、当番幹事の趣向を凝らした演出による虎高氏の津軽三味線演奏。流石は高橋竹山の愛弟子と感服させられる素晴らしい演奏に万雷の拍手が響き渡り、「おひねり」を手にもったオバ様等々、



本物の迫力を十分に味わった時間でした。思い出話が尽きないなか、締めはやはり校歌と第一応援歌です。

皆が肩を組み、声を張り上げ歌いながら、それぞれに高校時代の懐かしい場面が思い出されたことでしょう。同窓会というのは本当に



素晴らしい！と最も感じる時でもあります。この贅沢な、幸せな時間をもっと多くの同窓生の方々と一緒に過ごしたいと強く願っています。

来年は令和の新時代となつて第1回目の新春懇親会です。

若桐同窓会、唐津商業高校の更なる発展の願いを込め、大いに盛り上がりましょう。多数のご参加を待っております。

来年も元気にお会いしましょう！

★☆☆☆☆

還暦から5年

商高10回卒（昭和47年卒）

古賀 一也

還暦同窓会から5年が経過した昨年、平成30年9月22日長崎荘にて同窓会を開催しました。

今回も遠くは、神奈川、滋賀、兵庫、愛媛、各地より58名の出席があり、前回は奈良から出席の新則継君の乾杯で始まりましたが、今回は神奈川より出席の川村美和子さんの乾杯で始まりました。前回5年前は42年ぶりに再会しそれから5年前回とは雰囲気もちがいが、「おー、久しぶり元気だった」の挨拶で会話も弾み、あつという間に時間が過ぎ、校歌を斉唱し、最後に万歳三唱で閉会し二次会へ流れ



唐津商業高校昭和47年第10回卒業同窓会
平成30年9月22日

二次会へ36名が参加し、あつという間に時間が過ぎ、三次会、へと散会しました。次回は3年後（令和3年、卒業から50年）に開催を計画しておりますので皆さん元気でお待ちしております。又の再会を楽しみにしております。

今回も世話をしてくれた、いつもの11名の皆さん有難う御座いました。次回もよろしくお願ひします。



平成30年度 若桐同窓会 事業報告

平成30年

5月25日(金) 会計監査『唐津商業高校応接室』

5月27日(土) 五校対抗OB野球大会
『唐津市野球場』

6月16日(土) 理事会・歓送迎会『長崎荘』

9月1日(火) 会報「若桐」第38号発行、
総会案内と共に発送

10月5日(金) 若桐ゴルフコンペ
「唐津ゴルフ倶楽部」

10月6日(土) 若桐同窓会総会
『唐津シーサイドホテル』
幹事：商高23回（昭和60年）卒

10月20日(土) 東京支部総会 本部より参加

11月10日(土) 関西支部総会 本部より参加

平成31年

1月20日(日) 福岡支部総会 本部より参加

2月28日(土) 若桐同窓会入会式
「唐津商業高等学校体育館」
新入会員へ記念品贈呈

平成30年度 若桐同窓会決算書

佐賀県立唐津商業高等学校 若桐同窓会

収入の部				摘要
項目	予算額	決算額	残高	
1. 前期繰越	3,393,175	3,393,175	0	前年度より
2. 通常会費	2,400,000	2,110,000	△290,000	郵 2,000×255名 = 510,000 真 2,000×0名 = 0 全 10,000×153名 = 1,530,000 卒 定 10,000×7名 = 70,000
3. 終身会費	100,000	310,000	210,000	郵 20,000×0名 = 0 真 10,000×30名 = 310,000 直 20,000×0名 = 0 定 10,000×0名 = 0
4. 入会金	320,000	320,000	0	全 2,000×153名 = 306,000 卒 定 2,000×7名 = 14,000
5. 雑収入	500	24,024	23,524	預金利息・寄付金(24,000)
6. 名簿売上金	0	3,000	3,800	
合 計	6,213,675	6,160,999	△52,676	

支出の部				摘要
項目	予算額	決算額	残高	
1. 事業費	3,240,000	1,858,210	1,381,790	
会報費	900,000	412,469	487,531	会報印刷、発送料
旅費	700,000	373,480	326,520	各支部総会出席・支部より本部出席旅費
渉外費	700,000	477,106	222,894	支部総会寸志・歓送迎会費
運営補助費	500,000	420,000	80,000	本部 関東 関西 福岡
通信費	150,000	71,807	78,193	切手・はがき等
会議費	200,000	61,308	138,692	役員会・入会式・総会会場費
雑費	20,000	33,440	△13,440	残高証明書・郵便局手数料
消耗品費	50,000	8,600	41,400	事務用品
印刷費	20,000	0	20,000	
2. 母校後援費	700,000	121,000	579,000	全国大会・九州大会餞別等
3. 慶弔費	200,000	212,426	△12,426	
慶弔費	100,000	167,066	△67,066	香典他
記念品料	100,000	45,360	54,640	卒業記念品・退職・転任者記念品代・功労賞他
4. 名簿印刷費	0	0	0	
5. 記念事業基金	500,000	0	500,000	記念事業基金会計へ
6. 一般会計積立金	100,000	0	100,000	終身会費を一般会計積立会計へ
7. 予備費	1,473,675	0	1,473,675	
合 計	6,213,675	2,191,636	4,022,039	

収入金額(6,160,999)－支出金額(2,191,636)＝次期繰越(3,969,363)
内訳 普通預金¥3,949,363、小口現金¥20,000

卒業生の進路 (過去5か年間)

※進学就職者は進学に含む

項 目			卒業生数	進 学 者			就 職 者	自 営 業 家事手伝	そ の 他
卒 業 年 月	学 科	性 別		大 学	短 大	専 門 学 校			
平成27年 3 月	商 業	男	51	9	0	18	21	3	0
		女	67	1	13	26	26	1	0
	会 計	男	17	5	0	2	10	0	0
		女	23	5	1	6	11	0	0
	合 計			158	20	14	52	68	4
平成28年 3 月	商 業	男	54	7	1	15	30	1	0
		女	59	3	4	15	37	0	0
	会 計	男	14	4	0	3	7	0	0
		女	26	7	3	6	10	0	0
	合 計			153	21	8	39	84	1
平成29年 3 月	商 業	男	62	12	1	7	41	1	0
		女	56	2	6	20	28	0	0
	会 計	男	17	7	0	3	7	0	0
		女	23	3	1	7	12	0	0
	合 計			158	24	8	37	88	1
平成30年 3 月	商 業	男	52	11	0	17	24	0	0
		女	66	3	4	30	29	0	0
	会 計	男	13	5	0	0	8	0	0
		女	26	4	0	9	13	0	0
	合 計			157	23	4	56	74	0
平成31年 3 月	商 業	男	59	11	0	19	29	0	0
		女	54	4	3	28	19	0	0
	会 計	男	16	10	0	4	2	0	0
		女	24	3	1	10	10	0	0
	合 計			153	28	4	61	60	0

○ 平成30年度の進路状況
進学先一覧

No	学 校 名	男	女	No	学 校 名	男	女
1	佐 賀 大 学	2		27	大村美容ファッション専門学校		1
2	長 崎 大 学	1		28	京都IT会計法律専門学校		1
3	山 口 大 学	1		29	窪田理容美容専門学校		1
4	神 奈 川 大 学	1		30	佐賀コンピュータ専門学校	1	
5	九 州 産 業 大 学	5		31	佐賀歯科衛生専門学校		1
6	久留米工業大学	1		32	専門学校九州スクールオブビジネス		1
7	久留米大学	2		33	専門学校九州アゼイナー学院		1
8	徳 山 大 学	2		34	専門学校九州ビジュアルアーツ	1	
9	長崎外国語大学		1	35	武蔵看護リハビリテーション学校	1	2
10	中村学園大学	1	2	36	東京CPA会計学院熊本校	2	1
11	西九州大学		2	37	西鉄国際ビジネスカレッジ		1
12	日本文理大学	1		38	博多メディカル専門学校		2
13	福 岡 大 学	4	2	39	広島会計学院	2	
14	佐賀女子短期大学		1	40	福岡医療・スポーツ専門学校	1	1
15	中村学園大学短期大学部	1		41	福岡医師会看護専門学校		1
16	西九州大学短期大学部	1		42	福岡医療専門学校	1	
17	福岡こども短期大学	1		43	福岡医療秘書専門学校		2
18	ASOポップカルチャー専門学校	1		44	福岡外語専門学校	1	
19	ILPお茶の水医療福祉専門学校	1		45	福岡こども専門学校	1	
20	Japan サッカーカレッジ	1		46	福岡調理師専門学校	1	
21	麻生医療福祉専門学校 福岡校	2		47	福岡ビューティーアート専門学校		3
22	麻生外語&製菓専門学校	1	2	48	福岡リゾート&スポーツ専門学校	1	
23	麻生建築&デザイン専門学校	2		49	福岡和白衣リハビリテーション学院	1	
24	麻生公務員専門学校 福岡校	2	2	50	文化服装学院		1
25	麻生情報ビジネス専門学校 福岡校	1		51	唐津看護専門学校	5	6
26	インターナショナルエアアカデミー		1				

就職状況 (進学就職者11名含む)

I 卒業生の業職種別人数

種別	性別	全日制	
		男	女
事 務		4	16
運 輸		1	1
営 業・販 売		1	0
技 能		21	7
サ ー ビ ス		7	10
保 安 職		2	1
就職者合計		36	35

II 地区別就職先

種別	性別	全日制	
		男	女
関 東 地 区		2	1
中 京 地 区		0	2
関 西 地 区		2	1
福 岡 地 区		12	6
県 内 地 区		14	24
そ の 他 地 区		6	1
合 計		36	35

III 企業名

- 《関 東》・SUBARU群馬製作所・トッパン・フォームズ・オペレーション・伊藤園
- 《中 京》・トヨタ自動車・セラミックセンサ
- 《関 西》・フルタ製菓・神戸製鋼所神戸製鉄所
- 《福 岡》・トヨタ自動車九州・双和アルミ工業・日産車体九州・日本製鉄・エヌ・ジェイ・アール福岡・空調技研工業・九州旅客鉄道・九州西濃運輸・フジ地中情報・デンソー九州・三井ハイテック・SLOW JAM
- 《その他》・マツダ・京セラ・日本郵政九州支社・長崎キャノン
- 《県 内》・ハマグチ・天生水産・ワイビーエム・トヨタレンタリース佐賀・あさひ薬局・唐津ケーブルテレビジョン・フリービットスマートワークス・岸本組・SUMCO・唐津農業協同組合・リョーユーパン・宮島醤油・クラブジャパン・昭和自動車・唐津プレジジョン・佐賀銀行・M.T.A.・ヤマフ・ブルーム・井上歯科医院。ピートスイミングクラブ唐津プール・トリゼン食鳥肉協同組合・温泉交通鏡山温泉茶屋・賛健会・済生会唐津病院・久保田産婦人科・麻酔科病院・宇都宮病院

令和元年度

高校総体・各種大会成績

水泳部

- 男子総合 3位 大森涼奨 (3年・西唐津)
- 男子400mリレー 1位
- 男子800mリレー 3位
- 男子400mメドレーリレー 3位
- 男子50m自由形 1位 大森涼奨 (3年・西唐津) 大会新記録
- 男子100m自由形 1位 大森涼奨 (3年・西唐津)
- 男子50mバタフライ 1位 大森涼奨 (3年・西唐津)
- 男子100mバタフライ 3位 松尾歩夢 (2年・鬼塚)
- 男子50m背泳ぎ 1位 前川飛希 (2年・鬼塚)
- 男子100m背泳ぎ 1位 前川飛希 (2年・鬼塚)
- 男子200m背泳ぎ 2位 前川飛希 (2年・鬼塚)
- 3位 秀祐輔 (3年・第一)
- 男子200m個人メドレー 3位 永江悠真 (3年・鬼塚)
- 男子400m個人メドレー 2位 永江悠真 (3年・鬼塚)



女子ソフトテニス部

団体 3位



陸上部

第74回佐賀県陸上競技選手権大会兼国体選考会
男子400m 5位 堀川蒼 (3年・佐志) 九州大会出場



弓道

令和元年度国民体育大会 少年男女選手選考会
近的の部 男子個人 優勝 徳永真尋 (3年・海青)
九州大会出場



情報処理部

第13回佐賀県高等学校電卓競技大会
団体 3位
個人種目別伝算表部門
3位 高橋未羽 (3年・鷹島) (1番左)



OA部

第60回佐賀県高等学校ワープロ競技大会
技能競技 団体の部 3位
ワープロ技能の部(個人) 九州大会出場
富岡真由 (3年・第五) (左から3番目)



簿記部

佐賀県高等学校 簿記コンクール 団体 3位
全国大会個人出場
藤岡日菜子 (3年・海青)
嘉村成美 (3年・第五)



令和元年度

佐賀県高等学校定時制通信制体育大会

6月9日

団体 部活動 競技種目

卓球部男子	卓球男子団体	優勝
陸上部女子	陸上女子総合	優勝
バスケットボール部女子		優勝
陸上部男子	陸上男子総合	2位
卓球部女子	卓球女子団体	2位
バスケットボール部男子		3位



団体 部活動

競技種目

陸上部男子	男子4×400R	1位	原田純耶・小松真成・岩村悠平・原田翔吾	4分20秒08
陸上部女子	女子4×400R	1位	三吉野日優・井本理梨香・岩下鞠那・池田里奈	1分04秒44
陸上部男子	男子4×100R	2位	原田純耶・小松真成・山口溪斗・原田翔吾	52秒17

個人 部活動

競技種目

卓球部男子	卓球男子個人	1位	3年	堀内 敦	
卓球部女子	卓球女子個人	2位	3年	井上 愛称	
卓球部女子	卓球女子個人	3位	1年	松田 愛衣	
陸上部男子	男子100m	1位	2年	原田 翔吾	12秒15
陸上部男子	男子200m	1位	2年	原田 翔吾	24秒73
陸上部男子	男子400m	2位	4年	原田 純耶	1分00秒29
陸上部男子	男子1500m	3位	2年	岩村 悠平	5分59秒74
陸上部男子	男子5000m	2位	4年	小島 弘之	24分10秒98
陸上部男子	男子走り幅跳び	3位	3年	小松 真成	4m12
陸上部男子	男子砲丸投げ	3位	4年	西野 竜生	7m31
陸上部男子	男子円盤投げ	1位	4年	西野 竜生	20m11
陸上部女子	女子100m	2位	1年	岩下 鞠那	15秒52
陸上部女子	女子200m	2位	1年	岩下 鞠那	34秒30
陸上部女子	女子400m	1位	1年	三吉野 日優	1分24秒60
陸上部女子	女子800m	2位	1年	三吉野 日優	3分27秒69
陸上部女子	女子走り幅跳び	2位	4年	井本 理梨香	3m46
陸上部女子	女子砲丸投げ	1位	4年	玉木 利沙	7m34
		2位	1年	玉木 千那津	7m20
		3位	4年	宮崎 ひなた	5m60
陸上部女子	女子円盤投げ	1位	4年	玉木 利沙	20m58
		3位	4年	宮崎 ひなた	16m42



インターネットショッピングモール 「からつ学美舎」は10周年を迎えました。

からつ学美舎はインターネットショッピングモールの運営、商品開発、からつのグルメの紹介、販売会などさまざまな活動を行っています。去年より企業理念を定め、日々、活動に取り組んでいます。



11代目からつ学美舎幹部

からつ学美舎 企業理念	
Statement	想像を超え、新たな挑戦へ
Mission	誠実さと品格を持って、様々な事に挑戦し、人々に笑顔と活力を提供します
Value	地元の人々との繋がり 伝統の継承と新たな発展 地元高校生の活力
Principle	「凡事徹底」「常に挑戦し、進みます」 「目配り、気配り、心配り」「地元に誇りを持ち、誠実さを持って行動します」



からつチャーハンの源

価格 648円 (税込)

2人前×2パック入り

地元の安全食材使用

- ・みそ (唐津仕込み)
- ・豚肉 (佐賀県産)
- ・ソテーオニオン (佐賀県産)

若桐同窓会などでも販売を予定しております。ご愛顧のほどよろしくお願ひします。



「唐津と唐津の商品を全国へ」 からつ学美舎

URL <http://karatsu.manabiya.co.jp>

E-mail karatsu@manabiya.co.jp



世界中の同窓生の皆様へ

学校HP アドレス <http://cms.saga-ed.jp/hp/karatsushougyoukoukou>

若桐同窓会会報「若桐」の掲載内容については
本校のホームページに掲載しますのでご覧ください